

日医発第908号(地518)(健Ⅱ571)(介157)
令和4年2月22日

都道府県医師会長 殿

公益社団法人日本医師会長
中 川 俊 男
(公印省略)

高齢者施設への医療支援について（協力依頼）

貴職におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策にご尽力賜り厚く御礼申し上げます。

さて本会では、去る2月17日、岸田文雄内閣総理大臣との間で関係団体等とともに意見交換を行いました。その際、岸田総理より、ワクチン接種の加速化、発熱外来と自宅療養への対応強化、医療人材の派遣、転院や救急搬送受入れの促進、及び高齢者施設における医療体制の強化について、財政支援策の説明とともに協力要請がありました。

上記の各協力要請事項については、貴会におかれましては兼ねてよりご尽力されてきたことと存じますが、その上で、改めて高齢者施設への医療支援（応援医師・看護職員等のマッチングや派遣によるクラスター発生時の支援、軽症で入院を要しない入所者の施設内の療養、退院基準を満たした患者の受入等）につき、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

現在、高齢者の重症例が増加し、高齢者施設のクラスターも多発しております。高齢者施設で感染者が発生した場合にはできるだけ早期に医療支援に入ることが重要であり、施設や自治体と連携して往診や感染管理等の対応も強化していただくことが肝要であります。また、そうした活動がコロナ医療とコロナ以外の通常医療の両立の堅持にもつながるものと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。

本会といたしましても、病院団体との「新型コロナウイルス感染症患者受入病床確保対策会議」による新型コロナウイルス感染症患者受入病床確保調整業務支援の補助事業を実施し、さらに関連研修への支援も含めた人材確保に努めてまいります。

追って、各都道府県医師会におきまして、行政からの要請・協力依頼により、新型コロナウイルス感染症対応の「COVID19-JMAT」を高齢者施設に派遣される場合には、同保険の適用が可能です（次回都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会（令和4年3月2日）において契約更新内容を説明予定）。